



I M第1組ガバナー補佐 橘高 又八郎（池田RC）

大谷透ガバナーの補佐を承りました。子貢、子路、或いはペテロ、パウロ、の立場で第2660地区メッセージの伝道師として、又、I M第1組の諸問題の相談相手になりたいと思っております。今はロータリー皆様方の友情と思いやりを感じているところです。RIのテーマ“ロータリーの未来はあなたの手の中に”を念頭に、“ロータリーを身につけよう”を心がけ各クラブの自主性、特性を尊重しつつ意欲を喚起したいと思います。一生懸命務めを果たしますので、ロータリアン皆様方のご協力を宜しくお願いいたします。



I M第2組ガバナー補佐 大森 保子（茨木西RC）

地区で初めての女性のガバナー補佐でございます。大切な役割を頂きましたから、精一杯努力をし、皆様にご迷惑をおかけしないように思っております。

そして、RIのテーマや大谷ガバナーのご方針などを尊重しながら、クラブ間の交流と会員の増強、特に女性入会の門戸をオープンにさせていただくことも重視すべきことではないかと考えます。微力ではございますが、皆様のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



I M第3組ガバナー補佐 西垣 文雄（大東中央RC）

巡り合わせにより、この度、第3組のガバナー補佐の役目を承りました。第3組では前任ガバナー補佐諸氏のご尽力により、第3組会長・幹事会が充実され、クラブ間の情報交流も進展しているようで、大変素晴らしいことだと思います。

厳しい世情環境の中、各クラブが各々の実情・特色を発揮され、会員各位が「ロータリーを身につけよう」を實踐されることを祈念申し上げると共に、微力ながらお役に立てればと努める所存でございますので、何卒宜しくお願い申し上げます。



I M第4組ガバナー補佐 鈴木 洋（八尾東RC）

新年度を迎えてはや一ヵ月、皆様のクラブでは順調な船出をなさったことと拝察し、慶んでいます。私はロータリークラブの自主性を尊重し、大谷ガバナーとI M第4組10クラブの皆様との架け橋を務めます。ロータリーの変革期を迎えて、従来の考え方と活動で良いのか？効果的な奉仕は？効率的なクラブ運営は？変えてはいけないものと変えなければならぬものを見極めは？等をご検討頂き実行して頂くこと、お役にたてれば幸いです。この一年間皆様と共に、いささかの緊張感を持ちながら楽しく有意義なロータリーライフを過ごしたいと願っています。ご支援ご協力よろしく申し上げます。



IM第5組ガバナー補佐 井上 隆晴（大阪バ`-サイト`RC）

前年度にガバナー補佐エレクトとして、前任の矢野ガバナー補佐とともにクラブ訪問を行い、またいろいろな地区会合に参加してきましたが、ガバナー補佐の役割の大きさに身の引きしめる思いをしています。これらの経験をふまえ、この一年間クラブと地区の橋わたしに努めたいと思っています。ご協力をよろしくお願い致します。



IM第6組ガバナー補佐 重里 國麿（大阪天満橋RC）

本年度のRIのテーマ、そして地区大谷ガバナーの方針は「ロータリーを身につけよう」並びに各クラブには活動計画があります。その上各クラブには、伝統のある文化と歴史の実績があり、それを尊重しつつ、地区とクラブ、クラブとクラブ、クラブとロータリアンの交流を図り、テーマの「ロータリーを身につけよう」を微力ながら実現に向け、進めて参る所存です。

どうか皆様の深いご理解と暖かいご支援ご協力をお願い申し上げます。



IM第7組ガバナー補佐 青木 禎一郎（大阪フレンド`RC）

昨年度、岩津AGのもと一年間AGの勉強をさせて頂き、浅学非才な私にはまだまだ勉強不足であると実感いたしました。しかし、皆様のロータリアンとしての友情を頼りにAGの責任を果たす所存です。昨年度、IM第7組は11クラブがひとつになり合同で奉仕活動を実施いたしました。今年度も幹事会において引き続いて行う事に決定いたしました。

大谷透Gの方針、意思を尊重し第7組の皆さんとコミュニケーションを図り、田中寿秋（大阪なにわRC）AGEと共に職務を全うしたいと思います。皆様のご指導・ご協力を宜しくお願い致します。



IM第8組ガバナー補佐 藤田 誠一郎（大阪阿倍野RC）

本年度のテーマは「ロータリーの未来はあなたの手の中に」です。テーマの言葉の様に、ロータリーの主体はクラブに在ると思います。各クラブが本年度掲げた活動目標が、のびのびと行うことが出来る様に各クラブの自主性、主体性を尊重しつつ、コミュニケーションを密にし、クラブと地区のパイプ役として、大谷ガバナーのご指導を戴きながら、第8組各クラブとガバナーのお役に立てればと願っています。

皆様のご指導、ご協力をお願いいたします